

回覧

防災部より

No. 01 H21.05.05

桜台の皆様、こんにちは。防災部員総勢20名、今年度の方針に基づき、防災講習会、防災訓練等の活動を行なう予定ですが、何分にも不慣れな者が殆んどですので行き届かない点も多いかと存じますが、皆様の多大なご協力をお願い申し上げます。

さて、防災部では、この五月に恒例の行事として、団地内の街頭消火器の点検を行ないます。皆様のご家庭にも消火器がありませんでしょうか？

実は、斯く云う筆者の家にも置いてありますが、今回防災部に関与した機会に初めて消火器という物を見てみました。今この文を書きながら、思わず赤面しています。防災云々の資格なしです。製造年は四半世紀前のものでした。これではいざという時に何の役にも立ちませんね。早速、買い換えなければなりませんが、古い物はどうすれば良いのでしょうか。

まあ、皆様方の中には私のような物知らずの方はいらっしゃらないでしょうが、一度点検してみては如何でしょうか？

次の『消火器の正しい知識を身に付けよう』は、東京消防庁のホームページに掲載されていたものを一部改編して、再構成いたしました。

桜台自治会防災部

今年度活動スローガン：

みんなで創る 安全で安心の 美しい町
桜台自治会ホームページ：<http://www.i-sakuradai.jp>

消火器の正しい知識を身につけよう

火災への備えとして、消火器を設置する家庭は年々増加傾向にあり、昨年東京消防庁で実施した「消防の世論調査」においても、約6割の家庭が消火器を備えていると回答しています。

しかしながら、前述の調査の中で、「いざという時、消火器で消火できるか」との問い合わせに対しては、「消火器の使い方を知らない」または「使い方は知っているが、消火できる自信がない」と答えた方も全体の6割を超える状況です。

また、日頃の維持管理が不適切であったことにより、腐食した消火器が破裂するなど、重大な死傷事故も発生しています。

”いざ”という時に消火器を効果的に使用するため、また、消火器による事故を防ぐために、消火器の正しい知識を身につけましょう。

★ 消火器の種類 ★

1. 震災対策として

* 粉末消火器
～特徴～

- 木材・紙・布などの普通火災、灯油・ガソリンなどの油火災、電気器具・電気設備などの電気火災に使用できます。
- 一瞬のうちに炎を抑え消火できますが、浸透性がないため、燃えているものによっては（木材の火災など）再び燃え上がることがあるので、これを防止するためには、更に水をかける必要があります。
- 薬剤の放射時間と放射距離が強化液消火器と比べて短いので、火元をよくねらって消火します。
- 狭い部屋などで使用すると薬剤が部屋いっぱいに広がり、視界が非常に悪くなります。



* 強化液消火器
～特徴～

- 木材・紙・布などの普通火災、灯油・ガソリンなどの油火災、電気器具・電気設備などの電気火災に使用できます。
- 水系薬剤で浸透性があるため、木材などの火災には有効です。
- 瞬間に炎を消すことはできませんが、冷却効果を持ち、粉末消火器と比べ、放射時間、放射距離は長くなっています。
- 水系薬剤であるため、水と作用して発熱する危険物には使用できない。

◎ 震災対策として家庭に備える消火器の大きさと目安 地震火災に有効に使えるよう、なるべく薬剤量の多いものを備えましょう。

性能	粉末消火器	強化液消火器
薬剤量	1.5kg以上	3.0L以上
放射時間	約10秒から14秒	約16~40秒
放射距離	3~8m	4~10m
重量	3~5kg	6~7kg

2. 住宅防火対策のために

* 住宅用消火器
～特徴～

- 一般住宅からの火災を対象にした小型で軽量な消
- てんぷら油火災などの初期消火

* エアゾール式簡易消火具
～特徴～